

1月のあれこれ

ついこの間、3学期が始まったと思っていたら、もう2月になりました。昔から、正月から3月までは行事が多く、1月は「往（い）ぬる」、2月は「逃（に）げる」、3月は「去（さ）る」と、あっという間に時間が過ぎてしまうことを調子よく言い表しました。このことは、伊部小学校も例外ではありません。

1月7日（月）は、始業式でした。校長の話の中で、「『平成』から新しい元号に変わる大きな節目の年です。人にとって『節目』というのは大事なものになります。」「いよいよ3学期です。しっかりとめあてをもって、今の学年のまとめをし、次の学年に向けて準備をしましょう。」という話がありました。寒い日でしたが、どの学年も立派な態度で始業式に参加することができ、すばらしい3学期のスタートがきれました。



1月22日（火）に、校内持久走記録会がありました。この日のために、子どもたちは体育の授業や業間時間に一生懸命練習をしてきました。当日は、自分の設定した目標に向かって長い距離を

走りました。また、いきいき応援隊（学校ボランティア）の方が、たくさん来てくださり、安全面の見守りや応援をしてくださいました。保護者の方も大勢見に来てくださり、声援をくださいました。



1月23日（水）に、6年生が、社会科の学習で、備前市役所税務課の方を講師に迎えて、税金について学びました。

『もし、税金がない世の中だったらどんなことが困るのか』

という内容のDVDを見せていただき、税金の大切さについて学ぶことができました。



1月25日（金）に、1年生が、生活科の学習で「昔遊び」を体験しました。学校ボランティアの方を講師に迎えて、楽しく学びました。

お手玉、あやとり、けん玉、こま、はねつき、竹とんぼ、だるま落とし

などの様々な遊びの名人のご指導で子どもたちはめきめき腕をあげました。

「竹とんぼのとばし方を教えてもらって、よくとぶようになってうれしかった。」などと、感想を話していました。





1月28日に、図書委員会主催の「冬のお話会」がフューチャー・ルームでありました。

今回は、ICT機器を使って挿絵を大きな画面に写し出し、その横で読み聞かせをするというものでした。

たくさんの子どもたちが集まり、お話を楽しみました。

1月29日（火）に、つぼみコンサートがありました。息の合った3年生の合奏，工夫を凝らした2年生のグループ演奏，聴衆を魅了した6年生のピアノ独奏と様々な発表がありました。



まだまだこんな取組や活動もありました！



1月15日（火）に、保護者の方，いきいき応援隊の方が参加して給食試食会が催されました。西鶴山共同調理場から藤原栄養教諭をお迎えして、学校給食について説明していただきました。



1月15日（火）に、5年生が、校外学習で、さん太新聞館とNHK岡山放送局に見学に行きました。

NHK岡山放送局の見学の様子は、NHKニュースで放送されました。



1月16日（水）に、NPO法人立志教育プロジェクトの方々をお迎えして、4年生が「志授業」を行いました。これまでの自分を振り返り、これからを考えるよい機会になりました。



1月17日（木）に、6年生が備前焼の陶板レリーフづくりに取り組みました。できあがったレリーフは、伊部小学校の塀に飾られる予定です。とても楽しみです。この様子はNHKニュースや山陽新聞で紹介されました。

このように、たくさんの行事や取組、活動があり、あっという間に過ぎ去った1月でした。そのような中でも、子どもたち一人一人の中に、素晴らしい経験として積み重なっていくように、教職員一同がんばっています。これからも応援よろしくをお願いします。

このように、たくさんの行事や取組、活動があり、あっという間に過ぎ去った1月でした。そのような中でも、子どもたち一人一人の中に、素晴らしい経験として積み重なっていくように、教職員一同がんばっています。これからも応援よろしくをお願いします。